

中国語会話Ⅱ

科目ナンバリング CHI-110
必修 1単位

劔重 依子

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は中国語会話Ⅱと中国語会話Ⅳを併せた週に2回の連続授業となります。前期に引き続き、リスニング能力のステップアップ訓練を中心とした授業を行います。常用語彙や簡単なフレーズを耳に自然に馴染ませることを目的に繰り返し訓練します。教材内容に沿いながら、HSK漢語レベル試験2級と中国語検定試験4級レベルの単語とフレーズを聞き取り、書き取れる聴力と多くの語彙を身に付けることを重点に授業を行います。中国語会話Ⅳの授業内容と連動させ、リスニングと会話のバランスを取りながら「聴く」「話す」「読む」「書く」について反復訓練を行う授業です。関連DVD映像やCD内容を通して、日常の会話表現などを多様に身に付けていきます。

2. 授業の到達目標

後期では中国語会話Ⅱと中国語会話Ⅳ(全30回)の授業を通して、相手の話す簡単な中国語が聞き取り、意味が理解できるようになること、そして自分が簡単な事柄を中国語で相手に伝えることができるようになることを目指します。学んだ語彙と会話文の基本を咀嚼した上で、「話せる」「聞き取れる」「流暢に読める」「書ける」ようになることを目指します。HSK漢語レベル試験2級もしくは中国語検定試験4級を取れるように目指します。

3. 成績評価の方法および基準

- ①積極的な中国語での発言や授業参加態度(10%)
- ②毎回の小テスト(20%)
- ③中間テストと期末テスト(30%+40%)

4. 教科書・参考文献

教科書

姜丽萍 著 『体験漢語基礎教程上』 高等教育出版社

参考文献

内田慶市(他)

『キクタン中国語』4級』 アルク出版

孔子学院 『HSK漢語レベル試験』2級 人民教育出版社

5. 準備学修の内容

授業に出る前に必ず予習・復習して下さい。語学習得は練習を繰り返し行うことが肝心で、単語やフレーズは声に出して練習して下さい。また、テキストに備えられたCDを繰り返し聴くように心掛けましょう。一課を終えた後、その課の練習と宿題を必ずやって下さい。単語やフレーズ及び短文を丸暗記するのではなく、頭の中で語順の並びを考えながら、文法の基礎を理解した上で覚えることが効果的な学習法です。

6. その他履修上の注意事項

語学学習は自分が興味を持ち、楽しみながら勉強する姿勢が大切でそれが上達への早道です。また、授業中には教材にはなくても、よく使われる重要表現やフレーズなどは必ずノートを取るなど、積極的に授業に取り組む姿勢も大切です。恥ずかしがらずに堂々と発言して、積極的に友達を作ることも大学での勉強の一環として心に刻みましょう。
※辞書を持参することを要求します。2,500円～3,000円のコンパクト『中日・日中辞書』がお勧めです。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション、復習(1)
- 【第2回】 復習(2)
- 【第3回】 図書館で 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第4回】 両替の言い方 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第5回】 銀行で 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第6回】 郵便局で 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第7回】 物を探す 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第8回】 復習と中間試験
- 【第9回】 病院で 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第10回】 理髪店(美容室)で 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第11回】 学校生活について 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第12回】 学生寮で 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第13回】 誕生日を祝う 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第14回】 冬休みの予定 会話Ⅳの内容と連動したリスニング訓練
- 【第15回】 総合リスニング訓練と試験